

副専攻

●副専攻手続き

<登録手続き>

副専攻の履修を希望する場合は、Sophie掲示の日程に従い、4月オリエンテーション期間中に開催のガイダンスへ出席し、手続きを行ってください。定員を上回る履修希望者があった場合は、選抜を行うことがあります。副専攻の登録手続き完了後、副専攻別ガイダンスがあります。

すでに副専攻を履修している場合、他の副専攻を履修したり、副専攻を変更することはできません。

<履修中止手続き>

副専攻の履修を取りやめる場合は、届出が必要です。期日までに教務課に申し出て、履修中止の手続きを行ってください。手続きの日程は別途Sophieでお知らせします。履修中止の手続き後に履修を再開したり、新たな副専攻を登録することはできません。

●副専攻の種類

| 種類 | 副専攻 | 新規募集定員枠 | 履修開始学年 | |
|----------------|-------------------------|---------------------------|------------|-----------|
| 学科が開設する副専攻 | 英語英文学副専攻 英語学・英語教育学分野 | 6名 | 2年次 | |
| | 英米文学分野 | 8名 | | |
| | メディア・コミュニケーション分野 | 6名 | | |
| | | 日本語日本文学副専攻 | なし | 2年次または3年次 |
| | | 史学副専攻 日本史コース 世界史コース | なし なし | 2年次 |
| | | 人間関係副専攻 | なし | 2年次 |
| | | 国際交流副専攻 | なし | 2年次または3年次 |
| | | 哲学副専攻 | なし | 2年次または3年次 |
| 学科横断的に開設される副専攻 | 教育学副専攻 | なし | 2年次または3年次 | |
| | 心理学副専攻 | なし | 2年次 | |
| | 総合リベラル・アーツ副専攻 | なし | 2年次*または3年次 | |
| | グローバル共生副専攻 | なし | 2年次または3年次 | |

※総合リベラル・アーツ副専攻のみ、2年次後期からも登録手続きを行うことができます。手続きの日程は別途Sophieでお知らせします。

●副専攻の修了要件等

- ・修了要件は各副専攻によって異なります。各副専攻の履修要項を確認してください。
- ・副専攻開始以前に修得した単位を副専攻の修了要件に算入できるかどうかについては、各副専攻の履修要項の「履修開始前の単位」で確認してください。
- ・副専攻の修了要件に含めることができる単位は、「関連分野」の科目に限ります。
- ・総合リベラル・アーツ副専攻について、課題に関係する科目のうち所属学科で開講されている科目は「専攻分野」となりますが、4単位まで副専攻の修了要件に含めることができます。
- ・履修中の副専攻は、成績通知書および和文の成績証明書に記載されます。副専攻を修了した場合、卒業時に副専攻修了証が授与され、卒業後は和文の成績証明書に修了した副専攻が記載されます。
- ・副専攻の修了は、卒業することが前提となります。

心理学副専攻

●修了要件

心理学副専攻の修了要件は次のとおりです。

□次の必修科目を修得していること

「心理学概論」(4単位) 廃止(～2018)

「心理学概論」(2単位)

「臨床心理学概論」(2単位)

□心理学副専攻の指定科目の中から必修科目を含んで、関連分野の単位として、合計20単位以上修得していること

●副専攻指定科目

心理学副専攻の指定科目は、シラバスおよび授業時間表の副専攻欄に「L1」と記載された科目です。指定科目は開講年度ごとに見直されます。

なお、心理学科開講科目のうち、**指定科目の対象外**となる科目は、次のとおりです。

◎開講されたすべての年度において対象外の科目

計量心理学特講1、計量心理学特講2、計量心理学特講3、計量心理学特講4、計量心理学特講5、心理統計法I、心理統計法II、心理学統計法、心理学演習1、心理学演習2、心理学実験1、心理学実験演習1、心理学実験演習2、心理学実験演習3、基礎情報処理技法、心理学研究法1、心理学研究法2、心理学研究法、3年心理学演習、実験心理学演習、発達心理学演習、発達臨床心理学演習

●履修開始前の単位

副専攻履修開始前に履修した心理学副専攻の指定科目の修得単位は、副専攻の単位に算入できます。

●履修上の注意

- (1) 2年次からの3年間で修了認定に必要な20単位を修得できなかった場合、副専攻の履修を継続することはできません(副専攻履修中止の扱いとなります)。
- (2) 必修の「心理学概論」「臨床心理学概論」の標準履修年次は2年次です。
- (3) 「心理学概論」(4単位、～2018年度)を未修得の場合は、「心理学概論」(2単位)と「臨床心理学概論」(2単位)を修得すること。
- (4) 平成26(2014)年度以降入学者のうち、教育学専攻生と初等教育学専攻生のみ、履修の際、以下に注意すること。
・教育学専攻生は「発達心理学2」を履修しても、副専攻の修了要件に含めることはできません。
・初等教育学専攻生は「発達心理学1」を履修しても、副専攻の修了要件に含めることはできません。

総合リベラル・アーツ副専攻

●履修の目的

本副専攻は、学生自身が課題を設定し、それに関係する授業科目を選んで課題について考え、レポートを作成することをおして、研究対象への幅広く多様なアプローチの方法を身につけ、また、現代社会の複雑かつ多様な問題について考える力を伸ばすことを目指しています。

●修了要件

総合リベラル・アーツ副専攻の修了要件は、次のとおりです。

□課題に関係する科目を16単位以上修得していること

ただし、主専攻(自らが所属する学科)が開講する科目については、4単位まで副専攻修了要件単位に算入することができる。

□「副専攻修了レポート」を修得していること(2単位)

●副専攻指定科目

特定の科目は指定していません。自分のテーマと関心に合わせて、科目を選択して履修してください。

なお、カテゴリとその課題例を次ページにあげますので履修計画を立てる際の参考にしてください。

●履修開始前の単位

副専攻履修開始前に履修した当該副専攻に関係する授業科目の修得単位は、副専攻の単位に算入できます。

●履修上の注意

- (1) 履修計画および副専攻修了レポートの準備のために、本副専攻生はe-Portfolioを利用します。利用方法等については総合リベラル・アーツ副専攻ガイダンス(日程はSophieで掲示予定)にてお知らせします。
- (2) 履修計画の作成、副専攻修了レポートの執筆等に関する相談・指導については、本副専攻担当教員に随時申し出てください。担当教員名は別途Sophieで掲示します。
- (3) 副専攻修了レポートの提出を希望する場合は、提出しようとする学期のはじめに、「副専攻修了レポート」を履修登録することが必要です。
- (4) 副専攻修了レポートは、設定した研究課題のために履修した授業の概要と、課題についての考察を含め、3年次後期・4年次前期・後期のいずれかの所定レポート提出期間中に教務課窓口へ提出してください。
- (5) 修了レポートは6000字程度とし、授業の概要に2000～3000字、研究課題についての論述に3000～4000字をあてること。なお、授業概要に挙げた科目の合計単位数(修得見込み含む)が16単位を満たしていない場合は、不合格となります。